

# 国家グループ 公正な経済推進委員会

## 資本主義が抱える課題解決に向け 公正な経済の浸透に関する事業の推進

Action! sheet

### <運動の背景・目的>

#### ① 実施背景

政治参画意識の希薄さや情報の不透明さにより、日本経済のルールを決める政治の根幹である民主主義を十分に機能させることが必要とされている。

#### ② 実施目的

行政、企業、市民が互いの立場を理解し合い、日本の各地域がより良くなるために行動できるよう三者間で議論する仕組みを構築することを目的とする。

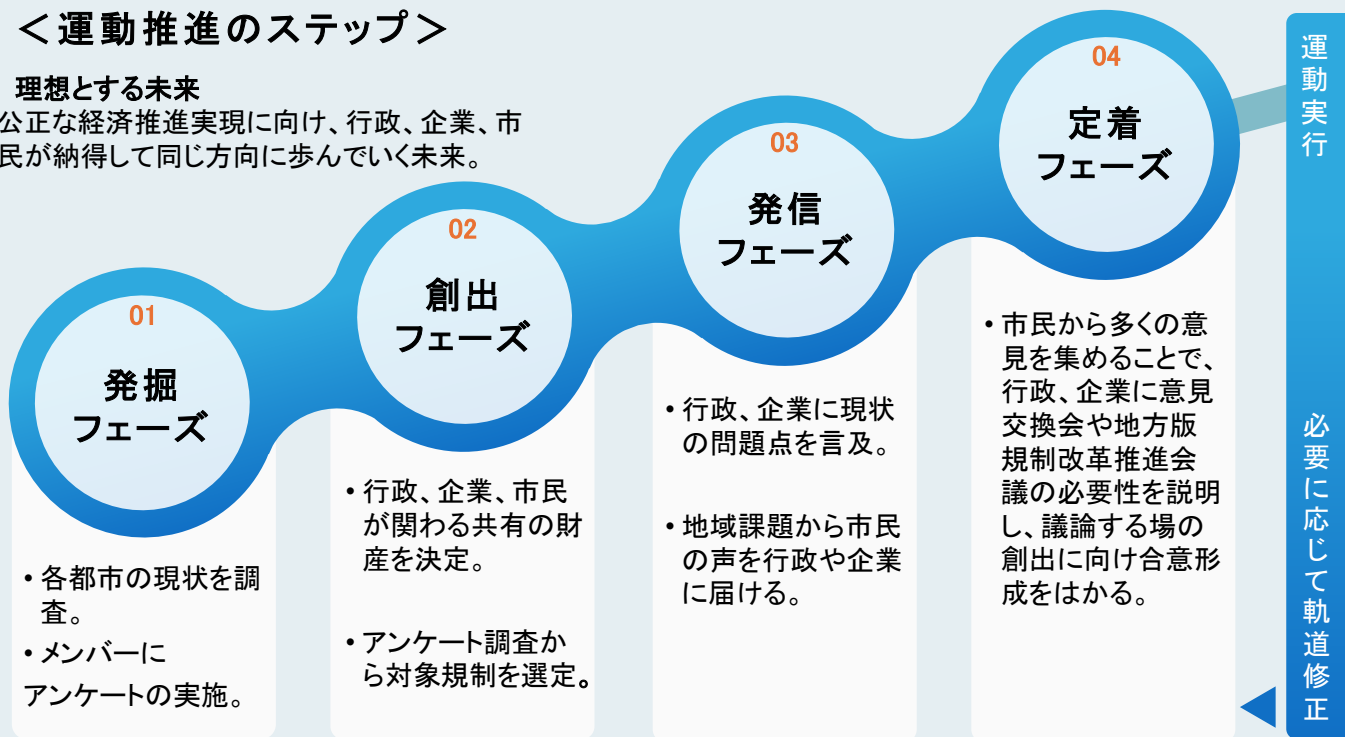
### <実施スケジュール>

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 10～1月 | 実施可能都市選定、地域課題調査      |
| 2月～   | 意見交換会、地方版規制改革推進会議の実施 |
| 3月～   | 意見交換会、地方版規制改革推進会議の実施 |
| 4月～   | 意見交換会、地方版規制改革推進会議の実施 |
| 5月～   | 意見交換会、地方版規制改革推進会議の実施 |
| 6月～   | 意見交換会、地方版規制改革推進会議の実施 |
| 9月～   | 内閣府、国土交通省への提言を実施     |

### <運動推進のステップ>

#### 理想とする未来

公正な経済推進実現に向け、行政、企業、市民が納得して同じ方向に歩んでいく未来。



### <パートナー、アドバイザー>

・内閣府規制改革推進室

・国土交通省

政策提言に向けた窓口となり、規制改革推進会議と意見交換会の実践的な支援を担う。

### <サマーコンファレンスまでの成果>

#### ① 運動としての成果

意見交換会、地方版規制改革推進会議という行政、企業、市民が一体となってまちのために議論する場の創出。

#### ② 地域の変化

相互理解と当事者意識が生まれ、各地域の課題についてまち全体で考えることができるようになる。

Gian Pocket

誰でも地域に合った運動の構築ができる！  
運動の推進議案をチェック！

gian pocket



ACTION!

どうしたらいいかわからない！を解決する  
相談・サポートの申し込みはこちらから！  
日本JCの会議委員会が、2026年に向けて  
の運動構築方法をサポート！

